

平成23年度 下京区運営方針

1 平成23年度に予定されている主な事業

- (1) 塩小路通、七条通等の歩道整備（平成20年度～継続実施）
- (2) 四条通の歩道拡幅と公共交通優先の新たなルールづくり（平成22年度～継続実施）
- (3) 京都駅周辺浸水対策事業塩小路幹線（下水道）の整備（平成22年度～継続実施）
- (4) 東西両本願寺等遠忌法要（平成23年3月～24年1月）
- (5) 龍谷ミュージアムオープン（平成23年4月5日）
- (6) 京都マルイ開業（平成23年4月27日）
- (7) 「京都祇園祭の山鉾行事」ユネスコ無形文化遺産登録記念展示（平成23年夏）
- (8) まち美化事務所の再編（平成23年10月）
- (9) （仮称）京都水族館開業（平成24年3月）
- (10) 区内警察署の再編（下京警察署へ）（平成24年3月）
- (11) 梅小路公園周辺エリア観光案内アップグレード事業の実施（平成23年度中）
- (12) 梅小路公園の再整備（防災トイレ及び避難誘導用放送設備の整備）（平成23年度中）
- (13) 地下鉄京都駅にぎわい創出事業（コトチカの整備）（平成23年度～24年度）
- （参考）京都産業大学・附属高校・中学の移転（平成24年4月）

2 基本方針、重点取組

- (1) 新たに策定した「下京区基本計画（2011～2020年度）」を指針として、区民の皆様と力を合わせて下京区のまちづくりを推進していきます
 - ① 基本計画推進体制の構築（総務課）
 - ② 基本計画の推進に向けての現在値把握（総務課）
 - ③ 下京歩歩（ぽっぽ）塾等「まずやること」の推進（区民部、福祉部、保健部）
- (2) 行政の基本である「適正、公平、迅速な行政事務の執行」と「行政情報の適正な管理」を確実に行います（各課共通）
- (3) 来庁された区民（お客様）の立場に立って、より快適なサービスを提供します（職員応対、庁舎環境）
 - ① 職員の応対力の向上に向けた取組の充実・強化（各課共通）
 - ② 庁内プロジェクトチーム（訪れやすい庁舎部会、わかりやすい掲示部会、市民サービス向上部会）の活用（総務課）
- (4) 「縦割り」の弊害を廃し、「慣例」を大胆に見直して、区民（お客様）の立場から施策を考え、実行します
 - ① 「下京区環境宣言」の具体化等に係るエコまちステーションとの連携（各課共通）
 - ② 下京歩歩（ぽっぽ）塾の実施【再掲】（区民部、福祉部、保健部）
- (5) いざという時のために区民の皆様と協力して、地域の防災力を高めます。
 - ① より実効性のある「区防災訓練」の実施（内容の充実）（総務課）
 - ② 経営会議（下京区役所課長会）における防災シミュレーションの取組の充実（総務課）
- (6) 「現場」の視点に立ってまちの情報を収集・整理し、まちづくりに活用します
 - ① 区役所転入職員への区内オリエンテーリング（総務課）
 - ② 各学区の分析と「学区カルテ」（学区ごとの支援メニュー）の作成と活用（まちづくり推進課）

(7) 区民の皆様との協働により、地域が持つ底力を引き出すとともに、新たな芽を育てる「土壤づくり」に努めます

- ① 「下京町衆倶楽部（仮称）」の設立（総務課）
- ② 各学区の分析と「学区カルテ」（学区ごとの支援メニュー）の作成と活用【再掲】
（まちづくり推進課）
- ③ 志縁団体の発掘と支援（総務課、まちづくり推進課）
- ④ 各学区における極め細やかな防災訓練の実施（総務課）
- ⑤ 健康づくりと各種地域関連団体との連携（健康づくり推進課）
- ⑥ 感染予防と健康危機管理（健康づくり推進課、衛生課）

(8) 区民の皆様が健康で安心して暮らせるよう福祉のネットワーク・つながりを充実させます

- ① ホームレスに対する支援の実施（保護課）
- ② こんにちはプレママ事業（健康づくり推進課）
- ③ こんにちは赤ちゃん事業・育児支援家庭訪問事業（健康づくり推進課）
- ④ こころのふれあいネットワーク（健康づくり推進課）

(9) 行政サービスの財源となる市税や保険料を皆様から公平かつ確実にいただき、みんなで支える社会を築きます

- ① 市税徴収率の向上（納税課）
- ② 介護保険料の徴収率の向上（福祉介護課）
- ③ 国民健康保険、後期高齢者医療制度に係る保険料徴収率の向上（保険年金課）

3 検討課題

- ① 窓口申請のワンストップ化（各課共通）
- ② 選挙の投票所の適正配置（総務課）
- ③ 総合庁舎屋上の有効活用（総務課）
- ④ 河川を軸としたまちづくり（総務課、まちづくり推進課）

総 括 表

基本方針・ 重点方針	23年度重点取組			22年度重点取組	
	取組名	目標	所属等	取組名	実績
(1) 新たに策定した「下京区基本計画（2011～2020年度）」を指針として、区民の皆様と力を合わせて下京区のまちづくりを推進していきます	—	—		次期下京区基本計画（平成23年4月～32年3月）の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・8月～9月にパブリックコメントを実施 ・基本計画策定委員会を開催（3回） ・23年1月策定 ・23年3月基本計画冊子を発行
	①基本計画推進体制の整備		総務課	—	—
	②基本計画の推進に向けての現況把握		総務課	—	—
	③「まずやること」の推進		区民部、福祉部、保健部	—	
(2) 行政の基本である「適正、公平、迅速な行政事務の執行」と「行政の情報の適正な管理」を確実に行		①適正な事務処理の遂行 法令を順守し、常に公の立場を意識して公平、適正な職務執行を目指すとともに、不正に対しては毅然とした対応を心がける	各課共通	—	—
		②行政情報の適正管理の徹底 各課が保有する行政情報の適正管理を徹底するととも		—	—

います		に、個人情報の保護にも心がける			
(3) 来庁された区民（お客様）の立場に立って、より快適なサービスを提供します（職員応対、庁舎環境）	①職員の応対力の向上に向けた取組の充実・強化	・「庁内市民サービス向上等検討チーム」での取組の継続	各課共通	①21年度の取組の継続及び全庁的取組の推進（全庁コンシャルジュ等）	・応対アドバイザーによる指導と職場内協議の実施 ・「下京区役所のご案内」を作成
	②庁内プロジェクトチームの活用	「訪れやすい庁舎部会」、「分かりやすい掲示部会」、「市民サービス向上部会」の部会単位で活動を行い、改善のための提案を行う	総務課	②「庁内市民サービス向上等検討チーム」での取り組みの継続（駐輪場整備関連等）	「訪れやすい庁舎部会」、「分かりやすい掲示部会」、「市民サービス向上部会」の3部会で活動を行い、改善のための提案を行った。
(4) 「縦割り」の弊害を廃し、「慣例」を大胆に見直して、区民（お客様）の立場から施策を考え、実行します	①「下京区環境宣言」の具体化等に係るエコまちステーションとの連携	・市民しんぶんへの環境に関する企画記事の掲載 ・	各課共通	—	—
	②下京歩歩（ぽっぽ）塾の実施	・参加者の健康づくりを支援 ・本格実施に向けた検討	区民部、福祉部、保健部	①「歩歩塾（仮称）」事業の実施	「下京歩歩塾運営委員会」の設立
(5) いざという時のために区民の皆様と協力して、地域の防災力を高めます	①「区防災訓練」（「下京区ふれ愛ひろば」との同日（11／13）開催）の内容の充実	・「区防災訓練」と「下京区ふれ愛ひろば」との同日（11／13）開催 ・区防災訓練の内容の充実	総務課 まちづくり 推進課	②「下京区ふれ愛ひろば」、「下京門前町ルネッサンス」、「区防災訓練」の統合	「下京区ふれ愛ひろば」と「区防災訓練」の同日（11／7）開催
	②経営会議（下京区役所課長会）における防災シミュレーションの取組	経営会議において定期的に防災シミュレーションを実施し、職員の防災意識を更に高める	総務課	③経営会議（下京区役所課長会）における防災シミュレーションの取組	概ね月1回実施

(6) 「現場」の視点に立つてまちの情報を収集・整理し、まちづくりに活用します	①区役所転入職員への区内オリエンテーリング	年度当初に実施	総務課	①区役所転入職員への区内オリエンテーリング	年度当初に実施
	②各学区の分析と「学区カルテ」(学区ごとの支援メニュー)の作成と活用	・学区概要書の作成 ・学区との情報交換の実施 ・情報交換を基に「学区カルテ」の作成 (マンション問題を含む)	まちづくり推進課	②各学区の分析と「学区カルテ」(学区ごとの支援メニュー)の作成	学区の現状把握のための基礎データを取りまとめた
(7) 区民の皆様との協働により、地域が持つ底力を引き出すとともに、新たな芽を育てる「土壤づくり」に努めます	①「下京町衆倶楽部（仮称）」の設立	下京のまちづくりを多くの幅広い方々で担い、持続的に推進していくける組織を立ち上げる	総務課	—	—
	—	—	—	①マンション住民と地域コミュニティのあり方（先行研究に学ぶ）	区内の大型マンションで発足した町内会の状況調査を行った。
	②各学区の分析と「学区カルテ」(学区ごとの支援メニュー)の作成と活用【再掲】	・学区概要書の作成 ・学区との情報交換の実施 ・情報交換を基に「学区カルテ」の作成 (マンション問題を含む)	まちづくり推進課	②各学区の分析と「学区カルテ」(学区ごとの支援メニュー)の作成	学区の現状把握のための基礎データを取りまとめた

	—	—	—	③大学やN P Oとの連携による「まちの魅力発掘」の取組	地域活動団体の会議に参画し、マップ作成事業等への協力を行った
③志縁団体の発掘と支援		総務課 まちづくり 推進課	—	—	—
④各学区における極め細やかな防災訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が参加しやすい（参加できる）訓練の実施（「参観型」から「参加型」へ） ・リーダーの育成を見据えた「避難所運営訓練」の実施 ・学区間の連携を見据えたプロック単位での「意見交換会」の実施 ・市民防災行動計画（町内版：防災計画）の周知徹底 ・「防災協定」締結の促進 ・「区災害ボランティアセンター運営マニュアル」の作成 	総務課	④各学区における極め細やかな防災訓練の実施	区内4学区において「避難所運営訓練」を実施	
⑤健康づくりと各種地域関連団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・下京区ふれあい広場や下京みなみ健康まつりの実行委員会と連携して、健康づくり情報を発信する。 ・健康づくりボランティア「メタボやっつけ隊しもけんズ」とともに、運動の環境づくりを行う。 ・(財)京都市緑化協会と協働でメタボビクスの周知を図る。 	健康づくり 推進課	⑤健康づくりに関わる組織の連携	健康づくりボランティア「メタボやっつけ隊しもけんズ」とともに「下京みなみ健康まつり」と「下京ふれあい広場」に参加し、メタボビクスや健康づくり情報の普及・啓発を実施。	

	⑥感染予防と健康危機管理	保健衛生と公衆衛生について、区民に判りやすい情報を提供する	健康づくり推進課	⑥感染予防と健康危機管理	・すこやか学級や事業所で健康教室を開催し正しい情報の提供を実施。（3回） ・保健センターニュースで結核予防について啓発を実施。
(8) 区民の皆様が健康で安心して暮らせるよう福祉のネットワーク・つながりを充実させます	①ホームレスに対する支援の実施 ②こんにちはプレママ事業	ホームレス担当係を設置し、ホームレス支援を強化する。 ・母子健康手帳の交付時に、妊娠の心配や不安等の相談に応じ継続支援が必要なご家庭を訪問し、妊娠期から必要な支援に、そして、こんにちは赤ちゃん事業につなげていく。 ・平成23年4月から母子健康手帳交付時に全ての妊婦への面接相談を実施する。 ・平成23年7月から本格実施して、平成22年度母子健康手帳交付数832件の内、初妊婦の方を訪問対象者として計画する。	保護課 健康づくり推進課	①ホームレスに対する支援の実施 —	ホームレスの増加に対して、緊急一時宿泊事業の定員枠を拡大した。 —
	③こんにちは赤ちゃん事業・育児支援家庭訪問事業	・生後4ヶ月までの乳児のいる家庭への訪問や子育てに不安を持つ家庭を訪問し、育児不安の解消や虐待予防を進める。 ・長期里帰りの方々もいるが、100%を目指す。	健康づくり推進課	④こんにちは赤ちゃん事業・育児支援家庭訪問事業	こんにちは赤ちゃん訪問事業 対象者 646名 訪問実施595名（92.1%）
	④こころのふれあいネット	・地域と関係団体が一体となったネットワークで、精神障害者の地域における自立促進と精	健康づくり推進課	⑤こころのふれあいネットワーク	・民生児童委員会合同学習会 日時 2月10日（木）

	ワーク	<p>神障害者に対する正しい理解と認識を深めていただく啓発活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 啓発事業として、講演会などを行う。また、自殺者が京都市において毎年約 300 人である現実を踏まえ、大切な命を守る事業を行う。 			<p>場所 ひとまち交流館京都 講師 佐藤純氏 内容 「精神に障害がある方に私たちができることは～地域で孤独に暮らす方をなくすために～」 下京民生児童委員、老人福祉委員 118名参加 ・パネル・作品展 日時 10月18日（月）～10月29日 (金) 場所 区役所 1階ホール 内容 下京区内のこころの健康をサポートする機関の紹介と自殺予防のパネル展示</p>
(8) 行政サービスの財源となる市税や保険料を皆様から公平かつ確実にいただき、みんなで支える社会を築きます	①市税徴収率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 平成 22 年度目標徴収率 (97.6%) の達成 平成 23 年度目標徴収率 (未定) の達成に向けた取組遂行 	納稅課	①市民税徴収率の向上	平成 21 年度目標 (98.0%) を達成
	②介護保険料の徴収率の向上	平成22年度実績を上回る徴収率の達成	福祉介護課	②介護保険料の徴収率の向上	3月末現在の徴収率では、前年度比較 +0.32% と21年度実績を上回った。
	③国民健康保険、後期高齢者医療制度に係る保険料徴収率の向上	前年度実績を上回る徴収率の達成を目指す。	保険年金課	③国民健康保険、後期高齢者(長寿)医療制度に係る保険料徴収率の向上	3月末現在の徴収率では、前年度比較 +0.06 と21年度実績を上回った。